News Release

平成２１年１１月２０日
消　　費　　者　　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　　３件
（うち石油給湯機付ふろがま１件、石油給湯機１件、石油ふろがま１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　　１件
（うち電気こんろ１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　５件
（うち照明器具１件、エアコン１件、電気カーペット１件、
電気温水温風暖房機１件、電気蓄熱暖房器１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件　　０件
該当案件無し

※１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

５．留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項
(1)東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機
（管理番号A200900645）
①事故事象及び再発防止策について
東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機において、パッキンの組み立て不良による内部油漏れにより、製品内部のバーナー付近が焦げる事故が発生しています。

このため、ＴＯＴＯ株式会社は、平成２０年９月に新聞社告の掲載及びホームページによる告知により注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償点検・改修を実施しています。

また、同社は、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認等、改修促進を図っています。

社団法人日本ガス石油機器工業会（URL：http://www.jgka.or.jp/）では、同構造の電磁ポンプを保有する石油給湯機を販売した６社（ＯＥＭ含む）と共同で、平成２０年１１月から１２月にかけて、順次、新聞広告を掲載し、未改修の該当機種をご使用の消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼びかけています。

②対象製品等

会社名	ブランド	機種名	製造期間
東陶機器㈱（現TOTO㈱）	ＴＯＴＯ	RPE33＊、RPE43＊、RPH33＊、RPH43＊	2000年（平成12年）5月から2004年（平成16年）8月まで
ｻﾝﾎﾟｯﾄ㈱	sunpot	HMG-Q405ASO、HMG-Q405FSO HMG-Q405MSO	
長州産業㈱	ＣＩＣ	PDF-412D-Z、PDF-322D、PDF-412D PDX-322V、PDX-412D、DX-412D	
ネポン㈱	ＮＥＰＯＮ	URA326B、URB326B、URB406B UR326B、UR326BS、UR406B	
㈱パロマ	Paloma	OFH-30＊、OFH-40＊ OPH-30＊、OPH-40＊	
長府工産㈱	CHOFU KOSAN	CKX-430AF、CKX-430AF Ⅱ、CKX-430AE CKX-430AE Ⅱ、CBX-430F、CBX-430E	2001年（平成13年）4月から2006年（平成18年）3月まで
髙木産業㈱	パーパス	AX-321ARD、AX-401ARD、AS-401RD	2001年（平成13年）3月から2004年（平成16年）8月まで

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

改修対象台数　　１６９，９７５台
改修率　　７３．７％（平成２１年１１月１７日現在）

③消費者への注意喚起

リコール対象機器をお使いで、まだ販売事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。なお、改修対象製品には、東陶機器株式会社（現 ＴＯＴＯ株式会社）の「ＴＯＴＯ」ブランドのほか、サンポット株式会社の「ｓｕｎｐｏｔ」ブランド、長州産業株式会社の「ＣＩＣ」ブランド、ネポン株式会社の「ＮＥＰＯＮ」ブランド、株式会社パロマの「Ｐａｌｏｍａ」ブランド、長府工産株式会社の「ＣＨＯＦＵ　ＫＯＳＡＮ」ブランド、髙木産業株式会社の「パーパス」ブランドの製品もあります。

（ＴＯＴＯ株式会社の問い合わせ先）
ＴＯＴＯ株式会社、サンポット株式会社、長州産業株式会社、ネポン株式会社、株式会社パロマ、長府工産株式会社ブランドの製品
フリーダイヤル：０１２０－４４４－３０９
受付時間：９：００～１８：００（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）
ホームページ：http://www.toto.co.jp/

髙木産業株式会社ブランドの製品
フリーダイヤル：０１２０－５７５－３９９
受付時間：９：００～１８：００（土・日・祝日・年末年始を除く）
ホームページ：http://www.purpose.co.jp/

(2)株式会社長府製作所が製造した石油ふろがま（管理番号A200900646）
（事業者は、石油ふろがま及び追焚付石油給湯器として告知）
①事故事象及び再発防止策について
株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまにおいて、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにし、他の装置の作動点検をするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、誤って浴槽に水がない状態で空焚き運転を行った場合に、空焚き防止装置が作動せず、火災に至る事故が発生しております。
このため、同社は、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成１９年７月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシ、ポスター、ＴＶＣＭやホームページ等による改修の呼びかけを行う等、対象製品について無償点検・改修を実施しています。

改修対象台数　７９２，９６７台
改修率　　２２．０％（平成２１年１１月１６日現在）

②対象機種等

品　目	機　種　名	製造期間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N　※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (ｾｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	昭和59年7月～ 平成3年9月	２４３，４２０
	JPS-T3、JPK-N3	平成3年8月～ 平成13年9月	２５７，６０３
	CK-8、CK-8E	昭和60年1月～ 平成4年5月	２３，８１５
	CK-9、CK-9E	昭和60年11月～ 昭和62年7年	３，８４０
	CK-10、CK-10S	昭和61年12月～ 平成13年9月	５４，１８１
	CK-11、CK-11S	昭和62年4月～	１１１，０８５

		平成11年10月	
	小　　計		６９３，９４４
追焚付石油給湯器	JIB-T	昭和59年11月～昭和63年1月	３，１５０
	JIB-2T	昭和59年10月～昭和63年7月	９，０９３
	JIB-4	昭和58年4月～昭和59年8月	４，３２３
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	昭和58年11月～昭和61年7月	１２，９９０
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	昭和61年3月～昭和63年4月	３０，３３３
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、JIB-7SG	昭和62年12月～平成3年12月	３９，１３４
	小　　計		９９，０２３
合　　計			７９２，９６７

※　印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

③消費者への注意喚起

該当機種の製品を使用している方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、早急に、株式会社長府製作所が設ける下記の問い合わせ先にご連絡ください。

（株式会社長府製作所の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－９１１－８７０
受付時間：９：００～１８：００（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.chofu.co.jp/

(3)松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろ（ーロ）（管理番号A200900649）
※（㈱日立ハウステック（現 ㈱ハウステック）製ミニキッチン「ＫＭ－９０３Ｄ」に組み込まれたもの）

①事故事象及び再発防止策について

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろのつまみに身体又は荷物が触れスイッチが入り、こんろ上に置いていた可燃物が燃え、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生しました。

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、平成１９年６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止

のため、１００％改修を目指した抜本的対策を、平成１９年７月３日及び同年７月３１日に公表し、改修を進めています。
　「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成１９年８月１日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。
　なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信を頂けず改修が出来なかったケースからも火災事故が発生しております。

※一口電気こんろ
　改修対象台数　５３０，４０１台（全社合計）
　改修率　　９２．３％（平成２１年１０月３１日現在）

※上面操作一口電気こんろ
　改修対象台数　　６０，９６９台（全社合計）
　改修率　　６６．１％（平成２１年１０月３１日現在）

※複数口電気こんろ
　改修対象台数　１４７，７００台（全社合計）
　改修率　　６５．１％（平成２１年１０月３１日現在）

②消費者への注意喚起
　当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。
　消費者の皆様におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先等に速やかにご連絡ください。
　消費者の皆様並びに当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修にご協力くださいますようお願いします。

（パナソニック株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－３９１－３９１
受付時間：９：００～１７：００（土・日・祝日を除く）

（株式会社ハウステックの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５２４－８５２
受付時間：９：００～１７：３０（平日）

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問い合わせ先）
電話番号：０３－３５５６－５９１５（土・日・祝日及び８／１３～１５、
　　１２／３０～１／４を除く）

フリーダイヤル：０１２０－３５５－９１５
ホームページ：http://www.denki-konro.jp/

（本発表資料の問い合わせ先）
消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）
担当：中嶋、服部、榎本
電話：03-3507-9204（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　　紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900644	平成21年11月4日	平成21年11月16日	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TX A(F)	株式会社コロナ	火災	当該製品にて追い焚き中に異音がしたため確認すると当該製品が焼損していた。現在、原因を調査中。	山形県	製造から10年以上経過した製品
A200900645	平成21年11月4日	平成21年11月16日	石油給湯機	RPH43KL	TOTO株式会社(製造：東陶ユプロ株式会社（解散）)	火災	当該製品から発煙し、当該製品を焼損した。事故原因は、製品内部の送油ユニット部分について、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれている状態で組み込んだため、そのすき間から油漏れが発生。漏れた油が燃焼筒パッキンに付着、収縮し、熱気が漏れてバーナー付近を焦がしたと考えられる。	岐阜県	平成20年9月2日からリコール実施
A200900646	平成21年11月4日	平成21年11月16日	石油ふろがま	CK-11	株式会社長府製作所	火災	当該製品にて風呂を焚いたところ、何らかの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼損した。事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	福島県	製造から15年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900649	平成21年10月29日	平成21年11月17日	電気こんろ	HK-1102（(株)日立ハウステック（現 (株)ハウステック）製ミニキッチン「KM-903D」に組み込まれたもの）	松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）	火災	当該製品の上に置いた紙類等が燃え、当該製品及び周辺を焼損した。事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えられる。	神奈川県	平成19年7月3日から共同リコールを実施

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900647	平成21年11月7日	平成21年11月17日	照明器具	火災	当該製品の上に寝袋をかけていたところ、異臭とともに出火し、当該製品及び周辺を焼損した。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A200900648	平成21年11月3日	平成21年11月17日	エアコン	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。	香川県	
A200900650	平成21年11月3日	平成21年11月17日	電気カーペット	火災	当該製品から発煙し、当該製品を焼損した。ヒーター本体にしわ折れがあり、安全回路の温度ヒューズが動作したと思われるが、現在、原因を調査中。	東京都	
A200900651	平成21年10月31日	平成21年11月17日	電気温水温風暖房機	火災 重傷1名	火災が発生し、1名が重傷を負った。現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。	岩手県	
A200900652	平成21年11月7日	平成21年11月18日	電気蓄熱暖房器	火災	当該製品の前面部にソファーを密着させた状態で運転し外出したところ、火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

該当案件無し

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。

一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業製

一口こんろ（上面操作）

複数口こんろ（前面操作のみ）

対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例

周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（現社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	BHP-111、BHP-121
	パナソニック（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック（旧社名　株式会社日立ハウステック）	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B（品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。）
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200（※3）、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット（冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります）に組み込まれています　※2.据置き型・ビルトイン型があります　※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】

クリナップ株式会社、　三協立山アルミ株式会社、　タカラスタンダード株式会社、　パナソニック電工株式会社、　株式会社ミカド

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを**無償で改修**いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社
0120-126-174 http://cleanup.jp/

サンウエーブ工業株式会社
0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/

三協立山アルミ株式会社
0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/

タカラスタンダード株式会社
0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/

東芝ホームアプライアンス株式会社
0120-668-401 （旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）http://www.toshiba.co.jp/tha/

株式会社ハウステック
0120-524-852 （旧社名　株式会社日立ハウステック）http://www.housetec.co.jp/

パナソニック株式会社
0120-391-391 （旧社名　松下電器産業株式会社）http://panasonic.co.jp/

パナソニック電工株式会社
0120-116-484 （旧社名　松下電工株式会社）http://panasonic-denko.co.jp/

日立アプライアンス株式会社
0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/

富士工業株式会社
0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/

株式会社ミカド
0120-358-186 http://www.micado.co.jp/

三菱電機株式会社
0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00 （土、日、祝日を除く）

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会　**0120-355-915**　メールアドレス　dkk.jimu@denki-konro.jp

http://www.denki-konro.jp/